

# 復興グルメ自慢集結

南相馬で本県、宮城、岩手15団体参加  
F-1大会

り  
ゆ  
う  
ぐ  
う  
蛸  
焼  
(南相馬)

連  
覇



大勢の来場者でにぎわった復興グルメF-1大会

◇ ◇

東日本大震災の被災地の仮設商店街などが自慢の創作料理を競う「復興グルメF-1大会」は十九日、南相馬市鹿島区の鹿島生涯学習センターで開かれ、来場者が復興への情熱の詰まった味を満喫した。タコ、ツブ貝、ホタテが入った「りゅうぐう蛸焼(たこやき)」を提供したTEAM南相馬・かしま福幸商店街(南相馬市)が、前回大会に続いて優勝を飾った。

◇ ◇

鹿島商工会などの主催。五回目の開催で県内では初めて。本県の南相馬、相馬両市の五グループをはじめ、岩

手、宮城両県を含む計十五グループがそれぞれ地元食材を生かしたオリジナル料理を一品三百円で提供した。

会場はチケット売り場も出店者のテント前も長い行列ができた。提供数は上限が五百食。早々に売り切れる人気店もあった。

家族四人で来た相馬市の会社員菅野伸幸さん(右)は三十分から一時間並んで三種類を味わった。「こういうグルメイベントが地元で開かれる機会は珍しい。楽しくて、おいしくて並んだかいがあった。復興にもつながるのではないか」と話した。相馬流れ山の踊りの披露、お笑いライブ、投げ餅なども来場者を喜ばせた。優勝以外の成績は次の通り。

▽二位||Nodongo  
Nosoma(相馬市)「どんこつみれ汁」▽三位||高田大隅つどの丘商店街(岩手県陸前高田市)「三陸シャケさけかすうどん」